

# Mizuho Daily Market Report

2025/9/8

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.21	147.43	▲1.06	+0.38
EUR	1.1678	1.1717	+0.0068	+0.0031
AUD	0.6544	0.6557	+0.0039	+0.0017
SGD	1.2867	1.2848	▲0.0050	+0.0008
CNY	7.1376	7.1328	▲0.0088	+0.0020
MYR	4.2293	4.2292	+0.0000	+0.0044
THB	32.20	32.19	▲0.14	▲0.20
IDR	16432	16420	+0	▲70
PHP	56.93	56.92	▲0.14	▲0.22
INR	88.32	88.27	+0.11	+0.06
VND	26401	26398	+0	+53

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.074%	▲8.7 bp	▲15.4 bp
日本(10年)	1.580%	▲1.8 bp	▲2.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.662%	▲5.7 bp	▲6.2 bp
オーストラリア(5年)	3.713%	▲0.8 bp	+6.9 bp
シンガポール(5年)	1.552%	+0.0 bp	▲1.4 bp
中国(5年)	1.617%	+1.3 bp	▲2.1 bp
マレーシア(5年)	3.109%	+0.0 bp	+2.7 bp
タイ(5年)	1.091%	▲1.4 bp	▲6.1 bp
インドネシア(5年)	5.741%	+0.0 bp	▲0.9 bp
フィリピン(5年)	5.777%	▲1.3 bp	+3.2 bp
インド(5年)	6.213%	▲5.6 bp	▲7.4 bp
ベトナム(5年)	3.007%	+0.0 bp	▲0.3 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	45,400.86	▲0.5%	▲0.3%
N225(日本)	43,018.75	+1.0%	+0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	5,318.15	▲0.5%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,981.40	▲0.0%	+0.2%
FTSTI(シンガポール)	4,307.08	+0.2%	+0.9%
SSEC(中国)	3,812.51	+1.2%	▲1.2%
SENSEX(インド)	80,710.76	▲0.0%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	7,867.35	+0.0%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,578.15	+0.0%	+0.2%
PSE(フィリピン)	6,149.13	+0.7%	▲0.1%
SETI(タイ)	1,264.80	+1.0%	+2.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,666.97	▲1.7%	▲0.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	297.77	▲0.9%	▲1.5%
金	3,586.69	+1.2%	+4.0%
原油(WTI)	61.87	▲2.5%	▲3.3%
銅	9,829.46	▲0.0%	+0.1%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	149.00
EUR/USD	1.1570	—	1.1750
AUD/USD	0.6385	—	0.6630
USD/SGD	1.2760	—	1.2930
USD/CNY	7.1160	—	7.1590
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	31.80	—	33.15
USD/IDR	16100	—	16550
USD/PHP	56.10	—	57.90
USD/INR	86.70	—	88.50
USD/VND	26,100	—	26,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばでオープン。米雇用統計の下振れリスクが意識されてか、序盤からドル売り優勢の展開となると、ドル円は一時148円台前半まで下落。自民党総裁選の前倒しを巡り、本邦財政懸念が残る中では下値も限定的であり、その後も148円台前半での小動きが続き、そのままの水準で海外へ渡った。アジア通貨は大半が上昇。日中は米連邦準備理事会（FRB）が今月利下げを再開するとの見方が高まったことでドルが下落したことなどが背景。

## 【予想】

海外時間のドル円は148円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された注目の米8月非農業部門雇用者数変化が予想を大幅に下回った事に加えて、失業率も先月分の結果より上昇している事を受け、146円台後半まで軟調な推移。午後は米金利が下げ幅を縮小する動きを背景に147円台半ばまで戻し、そのままの水準でクローズした。

## 【金利】

前営業日の米金利は低下。米8月非農業部門雇用者数変化が予想を大幅に下回った事に加えて、失業率も先月分の結果より上昇している事を受け、金利は短期主導で低下し、米10年債利回りも一時4.06%台まで低下した。その後、小幅に戻すも引けにかけては再び低下し、米10年債利回りは前日比▲8.7bpの4.074%でクローズした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。先週金曜日の軟調な米指標を受け、9月FOMCでの利下げ織込みが25bp以上に高まるなどドル売りが進展した。加えて、週末に石破首相が辞任の意向を示したことにより、財政懸念から円安が進展し、今朝時点では再び148円台半ばでの推移となっている。本日は財政懸念からの円安に押される展開となりそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 2Q GDP(確)  
(日本) 7月 国際収支:経常収支  
(日本) 8月 景気ウォッチャー調査  
(日本) 8月 銀行貸出動向  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 8月 インドネシア 外貨準備高  
(アジア) 8月 中国 貿易収支  
(欧州) 7月 独 貿易収支 / 鉱工業生産  
(欧州) 9月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感  
(欧州) ノルウェー議会選  
(欧州) 独 国債入札(12M)  
(米国) 7月 消費者信用残高  
(米国) 8月 NY連銀1年インフレ期待

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。